

JESCO 豊田事業所再生計画報告書に係る改善対策の市の主な確認状況

※強調体は、前回の安全監視委員会後に再確認した事項

指導事項	対応項目	実施項目	確認状況
施設の安全操業の確立	(1)作業手順書	①既存手順書見直し	・ 前回の委員会後、9月末までに51件の手順書が見直され、活動が継続実施されていることを確認。
		②未整備手順書作成	・ 前回の委員会後、9月末までに59件の手順書が新規に作成され、活動が継続実施されていることを確認。
		③非定常作業の手順策定	・ 策定された非定常作業フローシートを確認。
	(2)PCB 流出リスク	①今回事故対策実施	・ 夕例会議の非定常作業報告により、JESCO 及び TKS の幹部社員が、全ての部署の非定常作業を確認。
		②水平展開実施	・ 施設改造、警報装置システムが設置されたことを確認。
		③他事業所事例の水平展開	・ 他事業所で発生した事例をもとに対応されていることを確認した。
④ヒヤリハットの再確認		・ ヒヤリハットキガカリ(HHK)提案活動を確認。毎月開催の環境安全プロジェクトで対応策が検討されていた。	
現場設備の整備、定期的な研修	(1)現場の整備	①表示の見直し等	・ ペール缶等には全て統一した表示札が使用されていることを確認。
		②運転廃棄物整理	・ 整理されているものの、非常に多くの運転廃棄物が保管されている。
		③バケツ、ポリタンクの整理	・ 8月に発生したポリタンクからの漏洩事故を受け、保管場所、保管方法の更なる見直しがされたことを確認。
	(2)JESCO 社員の研修	①外部研修の積極的活用	・ 労働安全衛生コンサルタントに、引続き定期的な指導を受けていることを確認。
		②安全教育カリキュラム見直し	・ 再生計画に基づく安全セミナーが計画的かつ着実に実施されていることを確認。
	(3)TKS 社員の研修	①外部研修の積極的活用	・ TKS 職員の資格取得状況、計画を確認。 ・ リスクアセスメントが計画通り実行されていることを確認。
②安全教育カリキュラム見直し		・ 再生計画に基づく安全セミナーが計画的かつ着実に実施されていることを確認。	
管理監督・危機管理体制の再確認、強化	(1)JESCO の体制	①管理監督体制の明文化と公示	・ 夕例会議運営要領作成し、朝会、夕例会で作業実施状況の報告がなされていることを確認。
		②危機管理体制の見直し	・ 安全審査会のなかで、環境への影響についても確認する体制となっていることを確認。
	(2)TKS の体制	①管理監督体制の明文化と公示	・ 緊急時の連絡体制に漏洩時対応が追記された。液体漏洩時対応基準が作成された。
		②危機管理体制の見直し	・ 不具合速報にて、JESCO へ適宜、文書報告されていることを確認。(前回の委員会後、10月末までに35件)
	(3)危機管理	①想定訓練の定期実施	・ 液体漏洩を想定した訓練が計画通り、定期的実施されていることを確認。
	指揮命令系統の明確化	(1)運転時の体制	①通常運転時の体制確認
②運転条件変更時の体制確認			・ 安全の日の活動(安全集会、安全パトロール)の実施状況を確認。指摘は各所属に確実に伝達されていた。
(2)定期点検時の体制		①施設停止までの体制確認	・ 夕例会議、打合せ記録、連絡体制の明確化等これまでの活動を徹底。
		②定期点検中の体制確認	・ 請負業者も出席した朝会、夕例会議を確認。
		③施設立ち上げ時の体制確認	・ 夕例会議、打合せ記録、連絡体制の明確化等これまでの活動を徹底。
(3)緊急事態時の体制		①施設内漏洩時の体制確認	・ 不具合速報にて、速やかに TKS から JESCO へ報告されている。 ・ 施設内漏洩についても、再発防止対策含めた報告書が作成されていた。
事故の未然防止	(1)JESCO の活動	①「安全の日」活動継続と改善	・ 安全の日の活動(安全集会、安全パトロール)の実施状況を確認。
	(2)TKS の活動	①「安全の日」活動継続と改善	・ 安全の日の活動(安全集会、安全パトロール)の実施状況を確認。